



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月15日

上場会社名 株式会社 T E N T I A L 上場取引所 東
コード番号 325A URL <https://corp.tential.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 裕太郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 鶴沢 敬太 TEL 03 (6455) 2921
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の業績(2025年9月1日～2026年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	24,566	—	2,691	—	2,689	—	1,877	—
2025年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	82.95	77.79
2025年8月期第3四半期	—	—

(注1) 当社は、2025年8月期より決算日を1月31日から8月31日に変更しております。これに伴い、決算期変更の経過期間となる前第3四半期累計期間は、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第3四半期の数値及び2025年8月期第3四半期並びに2026年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注2) 2026年7月1日付で、株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	11,070	5,950	53.7
2025年8月期	7,538	4,654	61.7

(参考) 自己資本 2026年8月期第3四半期 5,950百万円 2025年8月期 4,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—		
2026年8月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年8月期は、決算期変更を行い2025年2月1日から2025年8月31日までの7ヶ月間となり配当の基準日も変更となっております。

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	33,081	—	3,804	—	3,791	—	2,551	—	112.34

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2025年8月期は、決算期変更を行い2025年2月1日から2025年8月31日までの7ヶ月間となっております。これに伴い、2026年8月期の対前期増減率については記載しておりません。

（注2）2026年7月1日付で、株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期3Q	23,199,123株	2025年8月期	22,729,500株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	490,500株	2025年8月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期3Q	22,629,638株	2025年8月期3Q	—株

（注1）2025年8月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）は記載しておりません。

（注2）当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(重要な後発事象)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、2025年8月期より決算日を1月31日から8月31日に変更しております。これに伴い、2026年8月期第3四半期（2025年9月1日から2026年5月31日）は、比較対象となる2025年8月期第3四半期の四半期財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や設備投資が底堅く推移し、緩やかな回復が続きました。一方で、米国新政権の発足に伴う通商政策への警戒感や地政学的リスクの長期化に加え、為替相場の急激な変動や輸入コストの高止まり、深刻な人手不足が企業活動の制約要因となっており、先行きは依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

当社では、「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す」というミッションの実現に向け、素材とパターンを追求したブランド史上最高峰モデル「BAKUNE Dry Pro」を筆頭に、主力商品であるリカバリーウェアのラインナップ拡充を図るとともに、「リカバリーサンダル フリップフロップ」「BAKUNE 掛け布団 クール」など複数の新カテゴリ商品を投入し、商品ポートフォリオの多様化を推進いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は24,566,091千円、営業利益は2,691,890千円、経常利益は2,689,030千円、四半期純利益は1,877,201千円となりました。

当社はコンディショニングブランド事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は11,070,664千円となり、前事業年度末に比べ3,532,371千円増加いたしました。これは主に商品の増加3,649,966千円、売掛金の増加1,149,057千円及び有形固定資産の増加449,480千円があった一方で、現金及び預金の減少2,927,136千円があったことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は5,120,185千円となり、前事業年度末に比べ2,236,167千円増加いたしました。これは主に買掛金の増加1,832,576千円、未払金の増加106,210千円、未払法人税等の増加151,973千円、資産除去債務の増加117,621千円があった一方で、長期借入金の減少102,585千円があったことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は5,950,479千円となり、前事業年度末に比べ1,296,203千円増加いたしました。これは主に四半期純利益1,877,201千円の計上により利益剰余金が増加をした一方で、自己株式を取得したことによる自己株式675,464千円の増加（純資産は減少）等によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、2026年4月14日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,329,207	1,402,070
売掛金	384,965	1,534,023
商品	1,795,488	5,445,454
貯蔵品	87,260	273,762
その他	106,834	269,054
貸倒引当金	△700	△2,938
流動資産合計	6,703,054	8,921,426
固定資産		
有形固定資産	302,441	751,922
無形固定資産	88,833	97,574
投資その他の資産	443,963	1,299,741
固定資産合計	835,238	2,149,238
資産合計	7,538,293	11,070,664
負債の部		
流動負債		
買掛金	217,846	2,050,422
1年内返済予定の長期借入金	101,935	130,885
1年内償還予定の社債	11,500	—
未払金	1,312,841	1,419,052
未払法人税等	389,764	541,738
ポイント引当金	34,489	34,287
その他	451,972	565,095
流動負債合計	2,520,349	4,741,481
固定負債		
長期借入金	295,465	192,880
資産除去債務	68,203	185,824
固定負債合計	363,668	378,704
負債合計	2,884,017	5,120,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	880,322	927,578
資本剰余金	1,388,469	1,435,726
利益剰余金	2,385,283	4,262,485
自己株式	—	△675,464
株主資本合計	4,654,075	5,950,326
新株予約権	200	153
純資産合計	4,654,275	5,950,479
負債純資産合計	7,538,293	11,070,664

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	24,566,091
売上原価	6,647,122
売上総利益	17,918,968
販売費及び一般管理費	15,227,078
営業利益	2,691,890
営業外収益	
受取利息	4,313
ポイント収入	2,858
雑収入	1,669
営業外収益合計	8,841
営業外費用	
支払利息	4,073
社債利息	173
為替差損	2,824
支払手数料	4,591
その他	37
営業外費用合計	11,701
経常利益	2,689,030
税引前四半期純利益	2,689,030
法人税等	811,828
四半期純利益	1,877,201

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、コンディショニングブランド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年10月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。

また、2026年5月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式株13,500株の取得を行いました。

これらの結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が675,464千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が675,464千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	217,270千円

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2026年4月14日開催の取締役会に基づき、2026年7月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式を分割し、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2026年6月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたしました。

② 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	7,733,041株
今回の分割により増加した株式数	15,466,082株
株式分割後の発行済株式総数	23,199,123株
株式分割後の発行可能株式総数	79,514,400株

③ 分割の日程

基準日公告日	2026年6月16日
基準日	2026年6月30日
効力発生日	2026年7月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり四半期純利益	82円95銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	77円79銭

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年7月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更部分を示しております。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>26,504,800株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>79,514,400株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日 2026年7月1日

(4) その他

資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。